

自分の道切り開いて

駒ヶ根工業高
卒業式

駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)は1日、2018年度の卒業証書授与式を同校で開いた。機械、電気、情報技術の3科で学んだ116(男子109、女子7)人が晴れの日を迎え、後輩や教職員、保護者らの祝福を受けながら、思い出の学びやを巣立った。

宮澤伸明校長は卒業証書を手渡した後、式辞で「本校で学んだこと、経験したことが今後の人生を力強く支えて

くれると思う。これから進む道は必ずしも平たんばかりではない。常に高い志や強い気持ち、諦めない心、感謝の心を持って自分の道を切り開いてほしい」とエールを送った。

在校生を代表して2年の堂園和也さんが「皆さんからは最後までやり抜く姿勢、努力の大切さを学んだ。この伝統を引き継いでいきたい」と送辞。卒業生代表の中野航さん



宮澤校長から卒業証書を受け取る駒ヶ根工業高校の卒業生

は「春からそれぞれの道を歩き出す。駒工で学んだ『ものづくりは人づくり』の精神を大切にしたい」と決意した。

(布袋宏之)